



# 高小だより

津市立高茶屋小学校

平成30(2018)年12月

文責：校長 石川 昌弘

## 「役立つ自分」を実感させる

林間の紅葉がとてもきれいで見とれるくらいだった秋が一気に過ぎ去り、木枯らしが身にしみる季節になってきました。今年も、いよいよ残すところ、あと10日ほどになりました。

始業式に、子どもたちに「2学期は、1年間で一番長い学期です。」と話したその長い2学期も終わろうとしています。長い2学期のはずなのに、短く感じたのは私だけでしょうか。社会見学や遠足、集団宿泊学習、修学旅行、高小まつりに観劇会、そして人権集会と大きな行事が目白押しでしたが、おかげさまですべての行事を大きな事故やケガもなく無事に終わることができました。どの行事も子どもたちにとって満足感や達成感を味わえるものとなったと思っています。また、こういった行事を終えるごとに、子どもたちがたくましく成長していったようにも感じています。これも、保護者の皆様のご理解ご協力のおかげと感謝申し上げます。



さて、これから年末年始を迎えますが、この時期は、どのご家庭でも大変忙しく慌ただしくなります。この機会をとらえて、ぜひ、家族の一員として子どもたちにたくさんお手伝いをさせてください。

子どもは、人のために「役立つ経験」をすることで、自己有用感（自分の存在が価値あるものと受け止められる感覚）が高まり、自分に自信も付いてきます。そうすると、物事に積極的に取り組めるようになります。また、自分も家族や友達、地域の人たちなど、周囲の人に支えられていることに気づき、人々の支援の大切さやありがたさを感じるようになるはずです。

そして、子どもたちが一生懸命お手伝いをしてくれたときには、「本当に助かった！ありがとう！」という気持ちを言葉にして伝えてあげてください。お手伝いの内容は、年齢によって様々だと思いますが、1年生は1年生なりに「役立つ自分」を感じることはできると思います。

さあ、来年はどんな年になるでしょうか。それは、すべて自分次第です。自分にとって、この1年はどんな年であったか、そして、来年に向けてどんな年にしていきたいか、この冬休みにご家族で話し合っただけだとありがたいです。

## ノーメディアデーを実施しました！

11月27日（火）に、南郊中学校区の高茶屋小、雲出小、南郊中、高茶屋幼でノーメディアデーを実施しました。今年で3年目の取組になりました。本校の保護者の皆さんの感想を一部紹介したいと思います。

○ノーメディアデーの日はTVをつけることをやめたため、今していることに集中でき、宿題など物事が早く終わり、ダラダラすることも少なく規則正しい生活ができました。毎日、ノーメディアデーは正直つらいですが、たまにはこういう日があってもいいなと思いました。

○朝、起床してから読書を始め、本人も今日はノーメディアデーということをしっかり覚えていたようです。すぐテレビをつけがちの毎日ですが、こういう日を意識して過ごすことはとても大切だと思いました。本人も一日テレビを見ず過ごせ達成感があったと思います。

○朝、早々に登校準備を終え、読書をする余裕がありました。夕食を終えてからも、朝の読書の続きが気になるようで本を読んで過ごしました。また、夕食時も学校での事をいつもよりも話してくれました。親子ともどもノーメディアデーのおかげで有意義な時間が持てました。

○毎日、テレビをつけることが習慣にもなっているので、朝から「つまらな～い。」と言っていますが、その時間、お手伝いをしてもらったり、夕方は、お友達と遊んだりして、ノーメディアデーを家族全員で実施しました。これからも「だらだらテレビ」「何となくテレビ」ではなくて時間を決めてみたいと思います。

○料理を一緒にしたりして、普段よりコミュニケーションが多く取れました。いつもより時間がゆったりと流れ、穏やかに過ごすことができました。

○子ども自身が「先生と約束したから今日はテレビを見ない！」とほかの遊びをしている娘の姿を見て、遊びの幅が広がったと成長を感じるとともに、あまり意識していませんでしたが、テレビを見ている時間って多かったと感じました。しかし、ノーメディアデーのおかげで子どもとのふれあいの時間がいつもより持てたような気がします。今後も、テレビより子どもとの読書や運動の時間を増やしていきたいと思います。ありがとうございました。

○毎回思うのですが、これは意味がありますか？宿題や復習をきちんとやっていたらいいのでは？と思います。各家庭でちがうと思いますが、我が家的にはいらなないと思いました。

○今はタブレット型の学習機材もあり、全く使わずに生活することは不可能だと思います。普段からTVやゲーム等を見ない、しない生活なので不自由を感じませんでしたが、かといって家庭学習や読書の時間が多くなるわけではないと思います。上手にメディアを使えばよいと思います。



ご協力ありがとうございました。便利なメディアを家庭からなくすわけにはいきませんので、メディアとの正しい付き合い方、メディア中毒にならないように自分をコントロールする力を子どもたちに付けていくことが大切であると考えます。この「ノーメディアデー」をきっかけに、各ご家庭の実情に合った方法で取り組んだり、メディアについて考える機会にしたりしていただけたらと思います。

### ご注意！

下記の期間は、年末年始休業日ですので、学校は閉まっています。

**平成30年12月29日（土）～平成31年1月3日（木）**

ご協力ご理解のほどよろしく申し上げます。